



三中校区  
CS情報

コミュニティ・スクール通信

# たから



No.10  
2021  
2月

## 若林さんのあいさつ

子どもたちが道で出会ったときなど、元気に挨拶をしてくれると、ほんとうにうれしいですね。でも、子どもの中には、恥ずかしさや、挨拶をしても相手がしてくれなかったら嫌だなと思っている子もいます。私も、知らない人には挨拶しないことはよくあります。子どもも同じですね。

長年、見守り隊として毎日下校時に子どもたちの安全を守っている若林巖さんですが、若林さんの挨拶はいつもこうです。

○元気な声で ○顔を見て ○一言加える

子どもたちにとって、若林さんや見守り隊の方たちは、地域の顔見知りの大人です。終業式の日の下校時に、自分から若林さんに通信表を見せている光景を見たことがあります。安心して接することができる大人が地域にたくさんいることは、地域を愛する子どもを育てていくためにはとても大切なことですよね。私も、「一言加える」は、ちょっと難しいけど心がけてみようと思います。各家庭でも「今日は学校どうだった？」と毎日聞いてみてくださいね。



かけ算九九道場



「おかえり〜」と若林さん



新入生説明会の様子

## 三中生徒会執行部小学校へ

三中生徒会執行部が渡小、外江小を訪問し、春から中学校へ通う6年生に、準備したスライドを使って中学校生活について説明を行いました。説明を聞いた6年生からのたくさんの質問にも丁寧に答えていました。6年生は立派な先輩たちの姿を見て、中学校への期待もふくらんだかな。

中学校へ帰るまで少し時間があつた中学生に「しらお塾(放課後宿題見守り)」のお手伝いもしてもらいました。地域に中学生や小学生が自由に学習できるスペースがあつたら、こんな光景も見られるのかな。突然のお兄さん先生、お姉さん先生に少し緊張気味の小学生でしたが、「また来てほしい」と言っていました。



放課後宿題見守り



「かけ算九九を聞いてください!」

## コミュニティ・スクール (CS) とは

「学校運営協議会」が置かれている学校、学校と地域が一体となって子どもの教育にあたる学校のことです。学校は学力向上やいじめなどの問題、地域は少子高齢化やまちの活性化などの課題があります。

そこで地域、家庭、学校が一緒になって課題を解決し元気な人づくりやまちづくりを実現しようと構想されたのがCSです。

文責：高梨 典子 (地域学校コーディネーター)